

第4回年次大会・研究発表大会のご報告

2011.11.6

会長 河合忠彦

大会企画担当常任理事 榊原研互

大会実行委員長 歌代 豊

国際戦略経営研究学会 第4回年次総会・研究発表大会は、「戦略経営とプロジェクト&プログラムマネジメント」という統一論題のもとに、9月24日(土)と25日(日)の2日間、明治大学駿河台キャンパスにて開催され、活発な討論が繰り広げられました。年次総会・研究発表大会それぞれの内容は下記の通りです(詳細については総会資料・報告要旨集をご覧ください)。

1. 年次総会

以下の議題について、9月24日開催の理事会の議を経て総会で審議し、いずれも承認されました。

(1) 平成22(2010)年度の事業報告および収支決算についての事項

事業報告として以下の委員会活動の報告が行われ、収支決算について承認されました。

①大会企画運営委員会活動

②渉外・国際委員会活動

③研究部会活動(開催回数)

- ・戦略的人的資源・組織開発研究会(5回)
- ・戦略経営理論・実践共催研究会(14回)
- ・製品サービス開発戦略研究会(1回)
- ・戦略財務・会計研究会(1回)
- ・グローバル戦略部会(2回)

④学会誌編纂委員会活動

- ・Journal of Strategic Management(査読ジャーナル)の発行

Vol. 2, No. 2を2011年7月に発行。Vol. 3, No. 1, No. 2は2011年10月に発行予定。
(現在編集作業中)

- ・『戦略経営ジャーナル』(電子ジャーナル) Vol. 1, NUM. 1を2011年9月に発行。

(2) 監査報告についての事項

学会会則第31条に従い、大島正克、古川浩一両監事より「決算報告書は収入支出の状況及び財産の有りを正しく示している」との御報告を頂きました。

(3) 平成23(2011)年度事業計画および収支予算についての事項

これまで通りの研究会活動、学会誌の発行を継続して行うことが確認されました。

(4) 組織・規約改正

①「第3章 役員 第11条 2」(会則)の改定

1) 改定の目的

本学会の今後の発展のためには、ジャーナル編集および研究会開催機能を高める必要があり、また必要に応じて退任した会長のアドバイスを聴取する仕組みを設置する必

要があると判断されるため。

2) 改定内容

A. 現行規定（「第三章（役員）第11条」）

第1項 本学会に次の役員をおく。

（2）常任理事 5名以内

第2項 本学会は、理事会の決定をもって特別参与、相談役、顧問を置くことができる。

B. 上記の現行規定を以下のように改定する

第1項 本学会に次の役員をおく。

（2）常任理事 7名以内

第2項 本学会は、理事会の決定をもって特別参与、相談役、顧問、アドバイザーを置くことができる。アドバイザーは常任理事会が必要と認めた時、会長経験者から若干名を選任することが出来る。アドバイザーは常任理事会に出席し、その要請に応じて学会活動全般にたいして助言を行うが、決定に対する投票権は持たないものとする。任期は2年とする。

②「研究部会運営委員会方針」（規約）・『研究会』の運営方法について」（内規）の改定（詳細は総会資料参照）

③「役員選任規定」（内規）の改定（詳細は総会資料参照）

(5) 監事の選任

次期監事として次の2名が推薦され承認されました。

花枝 英樹氏（中央大学教授）

鈴木 研一氏（明治大学教授）

(6) 会員数の現状について（報告）

正会員数 264名

準会員数 67名

合計 331名

(7) 来年度の全国大会開催校について

来年度の年次大会の開催校と大会委員長が下記のように決まりました。（大会テーマと開催日程は未定）

開催校：立命館大学

大会委員長：浅田 孝幸

(8) 理事選挙について

「役員選任規定 第12条」に従って選挙管理委員が選出され、選挙管理委員会のもとで理事選挙が実施されました。新理事に選出された方々は以下の通りです（順不同）。

浅田孝幸 市村誠 井原久光 井上善海 歌代豊 長内厚 河合忠彦 岸田民樹
北島啓嗣 桑山三恵子 西藤輝 榊原研互 境新一 咲川孝 佐野享子 白田佳子
高橋伸夫 丹沢安治 徳永善昭 永池克明 林昇一 林伸二 平松庸一 平本健太
古屋紀人 安田洋史 山本寛 山本秀男 吉田孟史（以上29名）

2. 研究発表大会（プログラムは下記参照）

- (1) 今回の統一論題「戦略経営とプロジェクト&プログラムマネジメント」は、近年、組織革新やイノベーションの推進のためのプロジェクトマネジメントへの関心が高まっていることから、戦略経営におけるプロジェクト&プログラムマネジメントの有効性と課題を検討することを目的としたものでしたが、各セッションでは多様な理論的・実践的観点から、現状の分析および今後の展望について報告がなされ、活発な議論が展開されました。
- (2) 自由論題報告では、戦略経営に関わる多様なテーマについて研究報告がなされ、こちらも活発な質疑応答が行われました。
- (3) 特別講演には株式会社ロフトワーク代表取締役の林千晶氏をお招きし、「ロフトワークのビジネスモデルと PMO の役割」というテーマでご講演いただきました。自ら起業し、またプロジェクトマネジメントの知識体系を日本のクリエイティブ業界にいち早く取り入れた氏の経験に基づくお話は示唆に富む大変興味深い内容でした。

大会プログラム

【9月24日（土）】

午前：自由論題

・報告（一般会員・準会員）・1セッション40分（25分，質疑15分）

		会場A(16階1163教室)	会場B(16階1165教室)	会場C(16階1166教室)
10:30 ～ 11:10	論題	多国籍企業のBop戦略と管理会計機能の進化	航空機産業政策の行方 - ブラジルとインドネシア国営企業育成を参考に-	大学におけるキャリア教育の導入と課題 - 広報戦略面からの分析 -
	報告者	樋口 浩義(水戸短期大学)	閑林 亨平(中央大学大学院)	中里 弘徳(福井県立大学)
	司会	井原 久光(東洋学園大学)	丹沢 安治(中央大学)	佐野 享子(筑波大学)
11:10 ～ 11:50	論題	BOPにおけるビジネスモデルと関係性(レビュー) ～ 情報通信分野周辺/エシカルなビジネス ～	エネルギー産業の国際展開	変革プロジェクトの適応と不適応を分けるもの
	報告者	伊藤 由紀美(Y&I ジャパン)	秋山 健太郎(星城大学)	野間口 隆郎(筑波大学大学院)
	司会	井原 久光(東洋学園大学)	徳永 善昭(亜細亜大学)	佐野 享子(筑波大学)

昼休み（理事会：12:00～12:50）

午後①：自由論題

・報告（一般会員・準会員）・1セッション40分（25分，質疑15分）

		会場A(16階1163教室)	会場B(16階1165教室)	会場C(16階1166教室)
13:10 ～ 13:50	論題	ICTプラットフォーム戦略と情報セキュリティに関する一考察	/	『塩漬け』人材とは何か？～その特性と組織にもたらすものは～
	報告者	伊東 明(中央大学大学院)	/	須東 朋広(法政大学大学院)
	司会	安田 洋史(青山学院大学)	/	平松 庸一(新潟大学)
13:50 ～ 14:30	論題	不確実性下での新規ビジネスの成功要因モデルの構築 - シャープの事例研究 -	マネジメント・コントロール・システムにおけるCSR促進の実態分析-わが国企業12社とのインタビュー調査にもとづいて-	企業変革初期段階における組織文化の創造的破壊アプローチに関する研究
	報告者	千歳 学(日立製作所/中央大学大学院)	細田 雅洋(明治大学大学院)・松岡 孝介(東北学院大学)・鈴木研一(明治大学)	木村 剛(中央大学大学院)
	司会	安田 洋史(青山学院大学)	佐々木 郁子(東北学院大学)	岸田 民樹(名古屋大学)
14:30 ～ 15:10	論題	新規事業の創造をサポートするフレームワークの提唱	プロジェクトマネジメント会計と工事進行基準	クロスカルチャー環境におけるマネジメントスタイルと組織風土について
	報告者	市川 良紀(パナソニックシステムワークス)	中村 正伸(アビーム・コンサルティング)	佐野 良雄(三井物産)
	司会	安田 洋史(青山学院大学)	佐々木 郁子(東北学院大学)	岸田 民樹(名古屋大学)

午後②：特別講演，会員総会，役員選挙，懇親会

15:30～16:20	特別講演 林 千晶(株式会社ソフトウェア代表取締役) (2階1021教室) 「ソフトウェアのビジネスモデルとPMOの役割」
16:20～16:30	休憩
16:30～17:30	会員総会 (2階1021教室)
17:30～18:15	役員選挙 (2階1021教室)
18:15～	懇親会 (23階 岸本辰雄記念ホール)

【9月25日(日)】

午前：自由論題

・報告(一般会員・準会員)・1セッション40分(25分, 質疑15分)

		会場D(6階1065教室)	会場E(6階1063教室)	
10:00 ～ 11:40	論題	/	中国における日本製造業企業の 現地化—経営管理者の現地化を 中心に	/
	報告者		白 旺(中央大学大学院)	
	司会		永池 克明(久留米大学)	
10:40 ～ 11:20	論題	企業成長における多角化と 転地	中国市場における日系電子部品 企業の製品アーキテクチャー論か ら導く利益獲得モデルの考察	/
	報告者	清水 洋一(東京都教育委員 会)	千島 智伸(中央大学大学院)	
	司会	井上 善海(広島大学)	永池 克明(久留米大学)	
11:20 ～ 12:00	論題	ブランドM&A戦略をめぐっ て—P&Gと花王の比較—	戦 略 経 営 としての Customer Relationship Management: SCを事 例として	/
	報告者	瀬沼 哲彦(日本アムウェイ)	北島 啓嗣(福井県立大学)	
	司会	井上 善海(広島大学)	永池 克明(久留米大学)	

昼休み(理事会: 12:10～13:10)

午後：統一論題

	統一論題(6階1063教室)
13:20～13:30	統一論題「戦略経営とプロジェクト&プログラムマネジメント」 趣旨説明: 歌代豊(明治大学)
13:30～14:10	報告①「プロジェクト&プログラムマネジメントの体系と実践」 報告者: 清水 基夫(日本工業大学)
14:10～15:00	報告②「プログラムマネジメントとPMOの実践事例」 報告者: 竹林 一(オムロンヘルスケア)
15:00～15:15	休憩
15:15～16:45	統一論題パネルディスカッション パネリスト: 浅田孝幸(立命館大学), 清水 基夫(日本工業大学), 高橋 伸夫(東京大学), 竹林 一(オムロンヘルスケア) 司会者: 鈴木 研一(明治大学)